



平成 28 年 4 月 18 日

本日 15 時 30 分から、熊本県熊本地方を震源とする地震に関する記者説明会を開催します

4 月 14 日から熊本県、大分県を中心に相次いでいる地震について、本学大学院の文学研究科の後藤秀昭准教授と教育学研究科の熊原康博准教授が、中田高名誉教授ら日本活断層学会のメンバーとともに 15 日から 17 日まで現地で活断層調査を実施しました。

今回の調査により、16 日午前 1 時 25 分ごろに発生したマグニチュード 7.3 の大地震の震源に近い熊本県益城町で、地震を引き起こしたとみられ地震断層を確認しました。この断層から分岐した一部が益城町内の真下に延びていて、これが甚大な被害をもたらしたと推定されました。

つきましては本日、下記の通り記者説明会を開催しますのでご案内いたします。

記

日 時：4 月 18 日（月）15 時 30 分～16 時 30 分

場 所：広島大学東広島キャンパス法人本部棟 2 階会議室

説明者：

文学研究科 准教授 後藤 秀昭（ごとう ひであき）

教育学研究科 准教授 熊原 康博（くまはら やすひろ）

※今回の記者説明会つきましては、申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

【記者説明会に関するお問い合わせ先】

広島大学学術・社会連携室 広報グループ

三戸 里美（みと さとみ）

Tel: 082-424-3701

E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 1枚（本票含む）